

# 公開 文学講演会

主催／中部ペンクラブ

## 作家 辻真先さん



### 演題

「栄町の古本屋で

育ちました」

#### 辻真先さんのプロフィール

1932年、名古屋市栄でおでん屋「辻かん」を営んでいた辻寛一の息子として生まれ育つ。父・寛一は庶民派市議員として有名、後に衆議院議員となった。1954年、名古屋大学文学部を卒業、草創期のNHKテレビに入局、時報から芸術祭参加番組まで何でも関係した。初のドラマ演出は「バス通り裏」、バラエティ「お笑い三人組」も担当。1962年NHK退職後CBCの連続バラエティなどを書き、テレビアニメ発足後は、主にアニメの脚本を書く。「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」「巨人の星」「デビルマン」「ドラえもん」「サザエさん」「ゲゲゲの鬼太郎」などから「名探偵コナン」まで2千本ほど。1970年ごろから少年もののミステリ・SFを書きはじめ、やがて大人ものに越境する。1982年「アリスの国の殺人」で日本推理作家協会賞。2009年「完全恋愛」で本格ミステリ大賞、2019年日本ミステリー文学大賞。卒寿記念文庫本「思い出列車が駆け抜けてゆく―鉄道ミステリ傑作選」。自らの青春、地元名古屋を舞台とした3部作「深夜の博覧会―昭和12年の探偵小説」、「たかが殺人じゃないか―昭和24年の推理小説」(各社ミステリテンで3冠)、「馬鹿みたいな話!昭和36年のミステリ」など多種多彩。2008年中日文化賞、文化庁芸術祭功労賞。速筆で知られ鉄道ファンでもある。近刊に「迷犬ルパン異世界に還る」。

日時／令和5年6月4日(日) 午後3時～4時30分

会場／ルブラ王山 (名古屋市千種区覚王山通8-18 電話 052-762-3151)  
地下鉄東山線「池下」②番出口から徒歩3分

会費／1,000円(学生無料)・一般来場者歓迎

講演後、著書へのサイン会もあります

#### ●お問い合わせ／

中部ペンクラブ事務局・電話 052-794-3430 FAX.052-794-3430  
〒463-0013 名古屋市守山区小幡中3-4-27

後援／愛知県・名古屋市・愛知芸術文化協会(ANET)

